

事前評価調書

I 事業概要																																															
事業名	交通安全施設等整備事業（歩道設置）																																														
地区名	一般県道 切山夏山線																																														
事業箇所	岡崎市夏山町地内																																														
事業のあらまし	<p>当該路線は、岡崎市東部の山間部を縦断する道路であり、国道301号と国道473号を接続する山間道路である。</p> <p>当該区間は、夏山小学校の通学路として利用されているが、歩道がなくカーブ区間が多いことから、通学児童が危険にさらされている。よって、歩道整備や橋側歩道橋等による安全対策を実施することにより、通学児童の通行の安全を図るものである。</p>																																														
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>①交通安全対策の強化</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																																														
事業費	事業費																																														
	内訳																																														
	3.40億円																																														
	■工事費 2.30億円、■用補費 0.70億円、■その他 0.40億円																																														
事業期間	採択予定年度 平成28年度 着工予定年度 平成28年度 完成予定年度 平成34年度																																														
事業内容	歩道設置 L=660m																																														
II 評価																																															
①事業の必要性	1) 必要性	歩道がなくカーブ区間が多いことから、通学児童等歩行者の安全な通行空間が確保されていない。																																													
	判定	<p>A A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。</p> <p>B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】</p> <p>通学児童等の安全確保のために歩道設置が必要である。</p>																																													
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> <th>H33</th> <th>H34</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="5">←—————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←—————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←—————→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費(億円)</td> <td colspan="5">1.80</td> <td colspan="3">1.60</td> </tr> </tbody> </table>			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	工種区分	調査・設計	←—————→								用地補償				←—————→				工事				←—————→				事業費(億円)		1.80					1.60		
			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34																																						
	工種区分	調査・設計	←—————→																																												
		用地補償				←—————→																																									
工事					←—————→																																										
事業費(億円)		1.80					1.60																																								
2) 地元の合意形成	地元及び学校から強い要望があり、地元の合意形成が図られる環境にある。																																														
判定	<p>A A：事業計画の実効性が期待できる。</p> <p>B：事業計画の実効性が期待できない。</p> <p>【理由】</p> <p>円滑な事業執行環境が整っており、事業の実効性が期待できる。</p>																																														
III 対応方針																																															
事業実施が妥当である	事業実施が妥当である。：上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。																																														

IV 事後評価実施の有無と主な評価内容

■対象（事業完了後5年目） 対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

【主な評価内容】

工事実施前後の歩行者の安全性の変化